

2015年度末北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」開業！

奥津軽いまべつ駅
開業まで

平成27年 9月号 614

広報 いまべつ

発行/青森県今別町 編集/企画課 ☎0174(35)3012 FAX0174(35)2298 今別町ホームページアドレス <http://www.town.imabetsu.lg.jp/>

212日
(9月1日現在)
開業予定日を仮基準日
(2016.3.31)で算定して
います

- ・二股荒馬、成人式……………1 p
- ・荒馬まつり……………2 p、3 p
- ・奥津軽いまべつ駅開業に向けて…4 p
- ・町の話……………5 p、6 p
- ・今別診療所からの健康だより…7 p
- ・イマダス、お知らせ……………8 p

新幹線駅での成人式！

8月14日、2016年3月に開業する北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」で平成27年度成人式が行われました。今別町が北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」開業PR、町制施行60周年を記念し、ぜひ、新駅で成人式を開催したいとJR北海道へ要望したところ、駅舎での成人式が実現しました。

当日は対象者18人中12人が元気な姿を見せ、久しぶりに会った同級生との再会を喜び、小・中学校時代の思い出などに会話をはずませました。

式では、中学校時代の担任である高松範和先生から一人一人名前を呼ばれると、自分自身の現在の状況や将来の目標などを報告しました。成人者を代表し下山祐生さんが「駅での成人式開催を嬉しく思います。一生の思い出になりました。今別町で学んだことを生かしてこれからも頑張っていきます」と力強く誓いました。



駅舎内での成人式の様子



「奥津軽いまべつ駅」前で記念撮影



阿部町長へ(右) 誓いを述べる下山祐生さん 久しぶりの再会に話が弾む！

成人式を終えた宮本拓也さんは「駅での成人式をとっても楽しみにしていた。特別な出来事だったのでとてもうれしかった」と笑顔で話しました。相内裕里加さんからは「みんなが元気な姿で会えてうれしい。駅での成人式開催が嬉しいし、忘れられない良い思い出になりました」と参加者全員が一度きりの新幹線駅での成人式に感動していました。

12年ぶり『二股荒馬』復活！

8月14日、「奥津軽いまべつ駅」が建設されている二股地区から駅開業を盛り上げようと、12年ぶりに「二股荒馬」が復活し、旧二股小学校から奥津軽いまべつ駅までのコースを運行しました。

真新しい衣装に身を包んだ皆さんは、今回の荒馬復活を楽しみにしていた様子で、迫力ある演舞を見せるなど、元気な掛け声とともに終始笑顔が見られました。沿道や奥津軽いまべつ駅前の多くの方々からは、大きな声援や拍手が送られていました。

馬役で参加した相内正義さんは「12年ぶりの荒馬は疲れたけど、楽しく踊れました」と語り、相内吏那さんも「初めて踊ったけど、とても楽しかった」と話し、村川一雄さんは「荒馬を見ていたら力が入った。感動した。二股荒馬はすごいと思った」と運行に参加した皆さんは満足気な表情で語ってくれました。二股地区の嶋中由弘総代は「最初は人が集まるかどうか不安だったが、多くの方に集まってもらい驚いたし、嬉しかった。町の盛り上りにつながってくれれば嬉しい」と語ってくれました。

また、「二股荒馬」は北海道新幹線の開業日にも披露される予定です。



12年ぶりの復活を遂げた二股荒馬

荒馬まつりが開催!



華麗な演舞を披露する今別荒馬

8月4日、今別町観光協会主催の「荒馬まつり」が開催されました。

昼の部のイベントでは、まつり会場で今別町の特産品である「いまべつ牛」が販売され、「いまべつ牛」を求めて、長蛇の列ができていました。さらに、ホタテなどの今別町の特産物が多数並び、観光客らは町の味を買い求めていました。

夜の部では、華麗で美しい流し踊りや勇壮で迫力ある荒馬が町内を練り歩き、県内外から訪れた多くの方々を魅了していました。また、奥津軽いまべつ開業準備駅の石澤駅長ら職員が、2016年3月に開業する北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」をPRする横断幕を持ち、多くの方々へPRしました。



北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」開業をPRする石澤駅長（手前）ら



子どもたちも華麗に演舞



美しい流し踊りは観客を魅了



人権擁護委員の皆さんも参加



今年もまつりを盛り上げてくれた津軽今別病院・津軽サポートの皆さん

ステージイベントも大盛り上がり!

まつりでは連合婦人会・老人クラブ連合会女性部の皆さんが華麗な芸能を披露し、今別町のゆるキャラ「あらまくん」、「たずなちゃん」や北海道木古内町から「キーコ」、λ（ラムダ）プロジェクトシンボルキャラクター「マギユロウ」も駆けつけ、ステージイベントをさらに盛り上げてくれました。

北海道新幹線PRコーナーでは、駅舎や車両などのパネルの展示などが設けられ、まつりに訪れた多くの方にPRしました。



ステージを盛り上げてくれた芸能披露



会場に駆けつけた左からマギユロウ、キーコ、たずなちゃん、あらまくん



駅開業PRブースには多くの方が訪れました

今別に夏を告げる。

8月5～7日には、八幡町町内会、村元・山崎子供会育成会、今別ねぶた実行委員会がそれぞれ町内を運行しました。

県外の大学生や今別小学校児童らも運行に参加し、元気いっぱいの演舞を披露していました。はねとの「ラッセラー」の掛け声に続くように沿道の方も声をかけるなど、楽しい運行となりました。



元気いっぱいの演舞を披露し、町内を運行した八幡町町内会の皆さん

「ラッセラー」の掛け声が響き渡った村元・山崎子供会育成会

大川平で前夜祭が開催！

8月7日、大川平文化会館において、「大川平荒馬前夜祭」が開催されました。

盛大に開催された前夜祭には多くの方が参加し、楽しく過ごしていました。ステージ披露では、大学生の皆さんによる演舞が行われ、京都から「和太鼓ドン」、名古屋から「民族舞踊団音舞」、大分の別府市から「荒馬緒」が響きわたる太鼓の音や激しい舞などで観客を魅了しました。最後に大川平荒馬保存会の皆さんが迫力ある演舞で会場を盛り上げると、大きな拍手が送られました。



前夜祭を盛り上げてくれた大学生の皆さん。左から「和太鼓 ドン」、「民族舞踊団音舞」、「荒馬緒」

大迫力の 大川平荒馬の演舞！

8月8日・9日、大川平荒馬保存会が迫力ある演舞で大川平地区を運行しました。

美しい笛の音や太鼓の音が響きわたった大川平地区は、運行に参加した方も沿道の観客も大盛り上がりでした。前夜祭でステージを盛り上げてくれた大学生らも荒馬運行に参加し、長い列ができた運行は迫力満点でした。



迫力ある演舞を披露した大川平荒馬

大学生の皆さんも運行に参加

北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」開業へ向けて (No.17)

青森ねぶた祭りでPR

8月6日、2016年3月に開業する北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」開業PRのため、青森市で行われた「青森ねぶた祭り」に県職員のみなさんと昨年に引き続き参加しました。

手作りの新幹線H5系はやぶさの模型を着用した職員らは会場から大きな注目を集めました。ねぶたと共に運行コースを駆け回り、沿道の観客の皆さんにうちわを配布してPRしました。



新幹線の模型は会場から注目を集めました

五所川原立佞武多祭りでPR

8月5日、五所川原市で行われた「五所川原立佞武多祭り」に西北地域県民局職員、津軽半島観光アテンダントのみなさんと一緒に「立佞武多の館」前でうちわや観光パンフレットを配布し、北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」開業と今別町の魅力など、多くの観光客にPRしました。



観光アテンダントの方もPRに参加してくれました

馬力大会でPR



阿部町長が駅開業をPR

8月3日、中泊町で行われた「東北・北海道馬力大会」に阿部町長、新幹線開業PR実行委員会の成田精市会長らが参加し、のぼりを設置するなどして、2016年3月に開業する北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」開業をPRしました。

JR東日本へ阿部町長らが要望



三村知事(右)とJR北海道へ要望する阿部町長(右から3人目)

8月11日、阿部町長や三村知事らがJR東日本本社の深澤副社長のもとを訪れ、2016年3月開業の北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」の停車本数等について、阿部町長は三村知事とともに上り下りともに二桁の停車本数を強く要望しました。

ビアガーデンで駅開業をPR

8月7日、ふれあい文庫となり旧NTT跡地で「お帰り！今年もよく来てけだなあーいまべつ晩げ交流フェスタ」が開催されました。

会場には冷たい飲み物やかき氷、おいしい料理などが並び、行列ができていました。帰省している方が多く見られ、友人や家族の方々と楽しく会話をし、青森市で活動しているジャズオーケストラ「ニュービート」が心地よい音楽を奏で、楽しい雰囲気さをさらに盛り上げてくれました。北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」開業PRブースも設けられ、会場の多くの方へPRしました。



帰省したご家族の方々と楽しい時間を過ごしました

ペットボトルのキャップで新幹線アート作り

8月17日、今別小学校体育館において、ペットボトルのキャップを使い、2016年3月に開業する北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」開業をPRするボトルキャップアート作りが行われました。

大きな板にペットボトルのキャップと同じ大きさの丸印がついており、その上に決められた色のキャップを張り付けていく作業で、15枚の板をつなぎあわせ大きな1枚の絵を完成させるものです。児童らは、作業を分担するなど協力しながら作業を進め、出来上がった絵を見た時、きれいな出来栄えに大歓声をあげました。



協力しながら作製する児童の皆さん

今別の若い力が大活躍！

7月17日、第1回全国中学校フェンシング大会に出場した青森県チームが、見事団体準優勝を果たしました。団体戦に出場した今別中学校3年生の相内大地さん、川口翔多さんは他校の選手との混合チームでの出場となりましたが、チームワーク良く試合に臨み、順調に勝利を収め準優勝を果たしました。

個人戦に出場した1年生の田中純さんは予選を突破するなど、今別町の強さを全国に見せました。



団体準優勝を決めた川口さん(右)と相内さん(右から2番目)



予選突破した田中さん

町から感謝状が贈られる

8月6日、今別町の伝統芸能「荒馬」を全国へ普及・発展等に尽力された東京民族舞踊教育研究会の功績に対し、阿部町長から感謝状が贈られました。

伝達が行われたねぶた小屋では、今別荒馬保存会の皆さんが集まり、感謝と功績を称え大きな拍手が送られました。



阿部町長から感謝状が贈られる

第3回青森農協畜産共進会開催！

7月29日、今別町菅山崎牧場において、「第3回青森農協畜産共進会」が開催されました。

今別町の特産品である「いまべつ牛」を広く周知してもらうため多くの牛が出品されました。各部門で競い合い、グランドチャンピオン(青森農協組合長賞)に相内弘之さんが受賞し、第1区(雌子牛)では、チャンピオンに相内弘之さん、優等賞に相内義悦さん、一等賞に高橋信博さん、第2区(去勢子牛)では、チャンピオンに田中健介さん、優等賞に明田俊悦さん、第3区(育成雌牛)では、チャンピオンに小鹿隆世さん、一等賞に相内義悦さんがそれぞれ選ばれ、多くの賞を受賞しました。



チャンピオン賞を受賞した牛と相内弘之さん

今中バレー部、県大会で大健闘！



勝利を収め、笑顔のバレー部

7月17日、平成27年度第66回県中体連夏季大会に出場した今別中学校女子バレーボール部は、1回戦五戸中学校と対戦し、お互いに声を掛け合いながらセットカウント2-1で勝利しました。2回戦の稲垣中学校との対戦では、善戦及ばず0-2で敗退しましたが、一生懸命に躍動感あふれるプレーを見せてくれました。

青森ワッツとバスケット交流

7月29日、平成27年度地域人権啓発活動活性化事業の一環として、「人権スポーツ教室」が今別中学校体育館で開かれました。

講師として青森県初のプロバスケットボールチーム「青森ワッツ」の山口祐希選手と下山貴裕選手が招かれ、今別小学校や東郡地域のミニバスケットボール部員が大勢参加し、基礎練習や選手との交流試合を楽しんでいました。ディスカッションでは山口選手、下山選手から「チームワークの大切さ～考えよう相手の気持ち育てよう思いやりの心～」をテーマに仲間や相手を思いやる心などについて話しがあり、参加した児童らは真剣に聞き、「部活動や学校生活のなかで、相手を思いやる心を大切にしたい」と感想を述べてくれました。



交流を楽しむ児童の皆さん

大盛況！お盆朝市

8月12日、竜飛今別漁協・なもわーもで「お盆朝市」が開催されました。会場には約300人の方が来場し、町の特産品「もずくうどん」や新鮮なホタテ、サザエなどの魚貝類など多くの商品が並び、にぎわっていました。



多くの方が来場しました

阿部さん、大馬さん、わかやま国体に出場

9月27日から9月30日に和歌山県で行われる「2015紀の国わかやま国体フェンシング競技」に阿部秀嗣さん、大馬義明さんが出場します。練習では大会に向けて一生懸命取り組んで汗を流しており、気合十分でした。出場する選手の健闘を祈ります。



練習に励む阿部選手(右)

ママさんバレー第3位の快挙！

8月8日・9日、第70回青森県民体育大会が各会場で行われ熱戦が繰り広げられました。おいらせ町いちょう公園体育館で行われたママさんバレーボール競技に出場した今別町は、昨年決勝で惜しくも敗れた板柳町との対戦になり、今年こそはと、選手一人一人が声をかけ合い、つなぐバレーで確実に点数を決め、2-1で勝利を収めました。準決勝では惜しくも田舎館村に2-1で敗れましたが、第3位という成績を残し、町のスポーツ振興に大きく貢献し、青森県で上位をつかめるチームになりました。また、十和田市林業者等健康増進用広場ではゲートボール競技が行われ、参加した今別チームは日頃の練習の成果を十分に発揮しました。



今別中学校体育館で、週2回楽しく練習しています

笑顔が絶えないなかやま荘まつり開催

7月23日、今別町デイサービスセンターひよりにおいて「なかやま荘夏まつり」が開催されました。

はじめに入居者の皆さんによる楽器演奏が行われ、太鼓やタンバリン、カスタネットなどリズムに合わせてにぎやかに披露されると、会場から大きな拍手が送られました。また、職員皆さんによる流し踊りなどが楽しい雰囲気の中で行われ、さらに、今別荒馬保存会の皆さんが会場に駆けつけ、町の伝統芸能「荒馬」を迫力ある演舞で披露するなど、会場は大盛り上がりでした。

まつり終了後には、参加者全員でおいしい食事を囲み、最後まで笑顔が絶えないにぎやかなまつりとなりました。



楽しい音楽演奏が披露され、盛り上がりました

実験の結果にびっくり!

7月26日、町中央公民館で、「しゅぼしゅぼ大道仮説実験教室」が開かれました。

青森北高校今別校舎の盛先生の指導により、参加した児童14名は科学実験教室を楽しみました。児童らは実験でどういう現象になるか、どういう結果になるかを予想をたてながら実験し、予想外の結果に驚いていました。児童にとっては夏休みの楽しい思い出になりました。



楽しい実験に子どもたちも大喜び

第1回今別町総合教育会議を開催

7月24日、中央公民館で「今別町教育会議」が開催されました。会議では、今別町総合教育会議の設置要綱等を決めたほか、「今別町教育施策の大綱」について、現在の第4次今別町総合計画基本計画（後期計画）の教育分野に関する計画を「今別町教育施策の大綱」と位置づけ、町長と教育委員会が教育・人づくりのめざす姿を共有・連携して、総合的な施策の推進を図ることとしました。



やさしく教えてもらいました!

小中合同学習会

7月31日、今別小学校に今別中学校1・2年生が訪問し、学習会が行われました。

訪問した中学生たちは児童にやさしく問題の解き方を教えていました。最初は緊張していた様子の児童たちでしたが、分からないところを積極的に質問するなど、短い時間の学習会でしたが、有意義な時間を過ごしていました。

東京オリンピック事前キャンプ誘致検討委員会

今別町では、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催を当町の更なる地域活性化の絶好の機会と捉え、次代を担う子どもたちの教育・スポーツの振興を図るため、事前合宿や関連事業等の誘致を検討することを目的として「東京オリンピック事前キャンプ誘致検討委員会」を設置し、7月24日、第1回目の会議を開催しました。施設の整備等がハード面、ソフト面も含めて今後可能かどうか検討することとしています。

町立学校の将来を考える協議会開催

教育委員会では、昨年度から教育や地域等の関係者で組織する「町立学校の未来を考える協議会」を設置し、8月10日、今年度の第1回目の会議を開催しました。児童・生徒数の減少による今後の教育を取り巻く環境について協議するとともに、将来のあるべき教育環境について検討していますが、会議では、これまで開催して検討してきた教育環境に関することや教育施設に関することについて内容を確認し、今後、具体的な提案内容等について協議、検討していくこととしました。

平成27年10月から町民のみなさん一人ひとりにマイナンバー（個人番号）が通知されます。

- どのように通知されるか? 10月5日から、簡易書留で郵送されます。
 - 書留の中身を確認!! 次の3つが入っているか確かめましょう。
 - マイナンバーの「通知カード」
 - 「個人番号カード」の申請書と返信用封筒
 - 説明書
- ※通知カードは一生涯使うものですので大切に保管してください。

<通知カードイメージ>

通知カード	
個人番号	123456789012
氏名	今別太郎
住所	青森県今別町123
平成	〇年〇月〇日生
性別	男
発行	平成〇〇年〇月〇日 今別町長



<個人番号カードイメージ>



表面(案)



裏面(案)

やむを得ない理由により住民票の住所地で受け取ることができない方は「居所情報登録申請書」を町役場町民福祉課に持参又は郵送してください。申請書は町民福祉課窓口にて備え付けています。

申請が必要な方は次のとおりです。

- DV（ドメスティック・バイオレンス）、ストーカー行為等、児童虐待等で住所地以外の居所に移動されている方
- 一人暮らしで長期間、医療機関・施設に入院・入所されている方
- 上記の他、やむを得ない理由により住所地で通知カードの送付を受けることができない者

【問合せ先】

マイナンバーコールセンター
 電話：0570-20-0178 9：30～17：30(土日祝日、年末年始を除く)
 町役場総務課番号制度係 電話：0174-35-2001
 町役場町民福祉課 電話：0174-35-3003
 マイナンバー制度に関するホームページ（内閣官房）
<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/>

○個人番号カードの申請

平成27年10月から申請ができ、平成28年1月から交付されます。申請はご本人が申請書を記入し、顔写真を貼り、返信用封筒に入れて直接ポストに投函するか、役場町民福祉課に申請書を提出してください。

○個人番号カードを受け取る

平成28年1月以降、ご本人が町民福祉課の窓口で受け取れます。無料で受け取れますが、その際に次の3つが必要となります。

- ① 保管していた「通知カード」
- ② 個人番号カードの準備ができたことを知らせる「交付通知書」
- ③ 運転免許証などの本人確認書類

※住民基本台帳カードを所持されている方は返納していただきます。（重複所持はできません）

こんにちは。保健師です。
～めざせ！健康長寿のまち いまべつ～



あなたも「認知症サポーターになりませんか？」

誰でもなれる認知症サポーター

今別町では、認知症になっても安心して暮らせる町づくりを進めるために、認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を応援する「認知症サポーター」の養成を行っています。

○認知症サポーターとは…

認知症サポーターは、特別に何かをやってもらうものではありません。認知症を正しく理解してもらい、認知症の人や家族を温かく見守る応援者になっていただくボランティアです。

○認知症サポーターの活動

たとえば、友人や家族にその知識を伝える、認知症になった人や家族の気持ちを理解するよう努める、隣人あるいは商店・交通機関等、まちで働く人として、できる範囲で手助けをする、など活動内容はそれぞれです。

○認知症サポーター養成とは…

町内会・職場・学校等に講師（キャラバンメイト）が出向いて、認知症に関する基礎知識や認知症の方への対応の仕方等について研修を行います。認知症サポーターには認知症を支援する「目印」として、ブレスレット（オレンジリング）が手渡されます。

1. 実施方法：5人以上の団体から開催申し込みがあれば、講師が出向いて講座を実施します。
2. 所要時間：60～90分（相談に応じます）
3. 費用：無料
4. 申込み方法：開催希望日の1ヶ月前までに役場町民福祉課保健師までご連絡ください。

【問合せ先】 町役場 町民福祉課 保健師 電話：0174-35-3004

国民年金に関するお知らせ

「10年の後納制度」は9月30日まで！

「10年の後納制度」は、過去10年間に納め忘れた国民年金保険料を納付することができる仕組みです（本来、国民年金保険料は2年を経過すると時効により納付することができません）。この制度を利用すれば、将来の年金額を増やすことができます。

「10年の後納制度」は、平成27年9月30日をもって終了します。終了後の平成27年10月1日から3年間に限り、過去5年間に納め忘れた国民年金保険料を納付することができる「5年の後納制度」が始まりますが、10年の後納制度よりも納付できる期間が短く、保険料の加算額が高くなります。

※高齢基礎年金を受給している方などは、後納制度の利用はできませんのでご注意ください。

後納制度を利用するには、申し込みが必要です。詳しくは下記までお問い合わせください。

【問合せ先】

日今別町役場 町民福祉課 国民年金係
電話：0174-35-3003

日本年金機構
青森年金事務所
お客様相談室
電話：017-734-7498

国民年金保険料専用ダイヤル
電話：0570-011-050

今別診療所 松田先生からの健康だより



皆様は「お薬手帳」をお持ちでしょうか？お持ちなら、「お薬手帳」の本来の活用方法、意義をご存知でしょうか？

今回は皆様に、より安全にお薬を使って頂くために、「お薬手帳」の正しい活用方法についてご紹介します。

お薬手帳とは：

お薬手帳とは、一言で言えば患者様と病院、診療所（医師、看護師）と薬局（薬剤師）を結ぶ連絡帳のようなものです。

患者様が使用しているお薬の名前が明らかになり、そして、今までに判明した副作用を記録することで、より安全にお薬と付き合える道具になります。その道具を有効活用するためにも、病院や薬局では、お薬手帳を見せて最新のお薬情報を知らせることが大切です。

お薬手帳の使用原則

1. お薬手帳は、病院や診療所を受診するときはもちろん、その他の外出時でも常に持ち歩きましょう！

常に持ち歩くことにより、旅行先の急な病気、外出時の事故、災害時などの緊急時にも、使用しているお薬が分かり、他の医療機関でもスムーズに対処できます。

（東日本大震災では、病院が被災してカルテが無くなり、「お薬手帳」の有用性が改めて見直されたことは記憶に新しい事実です。）

2. お薬手帳は必ず1冊にまとめましょう！

病院や薬局ごとに何冊も分けてしまっている患者さんも少なくないようですが、これではせっかくのお薬手帳の意味がありません。お薬手帳は、患者様と病院、診療所（医師、看護師）と薬局（薬剤師）を結ぶ連絡帳です。1冊にあらゆる情報を記載し、それを受診するすべての医療機関で共有することにより、同じお薬や同系統のお薬が処方される危険性がなくなり、的確な治療と安全なお薬の使用につながるのです。

3. お薬についてわからないこと、症状について気になることがあれば、お薬手帳にメモしましょう！

せっかく病院や薬局に行ったのに疑問に思ったことを聞き忘れた経験はありませんか。

質問したい内容を次回忘れずに聞くためにページの続きにメモしておくとう便利です。

4. 処方されているお薬以外にも、市販薬・アレルギー・既往歴なども記載しましょう。

また、過去に副作用が出たお薬の名前を記録しておけば、同じお薬や同系統のお薬が処方される危険性がなくなります。万が一、処方された場合でも、薬局側からも医師に問い合わせし、処方内容について相談することも出来ます。

また、食べ物アレルギーの方に使えないお薬もあるため、アレルギーの経験なども記載しておくとう安心です。

特に、緑内障や前立腺肥大症、胃・十二指腸潰瘍、喘息などの患者様には使えないお薬がありますので、既往歴（病気の歴史）も必ず記載しましょう。

5. 自宅ではお薬手帳の保管場所を決めておきましょう。

一人暮らしの方は、もしもの時に他の人がみつつけやすい場所に、ご家庭ではご家族に保管場所を予め伝えておくとう安心です。

お薬手帳の電子化！？

ただ、従来のお薬手帳は、どうしても薬局に持参するのを忘れてたり、紛失したりする患者様が多く、普段から持ち歩くスマートフォン（スマホ）に薬局で受け取った薬の名称や飲み方などを記録する電子版「お薬手帳」の仕様を共通化させる取り組みが、厚生労働省により推進されています。お薬手帳もいずれは電子化されるかもしれません。

いずれにせよ、お薬手帳は、使い方次第でああなたの健康をいろいろな角度から支えてくれます。この際、もう一度、ご自身のお薬手帳を見直し、内容を整理していただけたら幸いです。



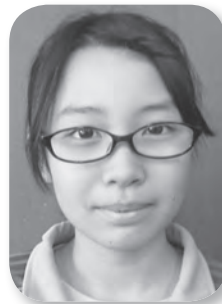
【問合せ先】 今別診療所 電話：0174-35-2680

イ マ ダ ス

町の行事予定 (9/1~10/10)
※行事予定名・開催場所・担当を掲載しています。

9 月	
2日(水)	外ヶ浜地区少年防犯弁論大会(会場:外ヶ浜中学校)
4日(金)	今別中学校芸術鑑賞教室
5日(土)	青森県伝統芸能フェスティバル (場所:三内丸山特設会場)【教育委員会】
6日(日)	第23回青森県民駅伝競走大会【教育委員会】
13日(日)	集団健診(開発センター)【福祉】
16日(水)	集団健診(袋月)【福祉】
19日(土)	東郡中体連秋季大会~20日(日) 公民館まつり【教育委員会】
21日(月)	秋の交通安全運動~30日(水)【総務】
30日(水)	今別町社会福祉大会と敬老の集い 【社会福祉協議会・福祉】 国民健康保険税第2期納期限【税務】 介護保険料第2期納期限【福祉】
10 月	
2日(金)	東郡中学校合同音楽会(会場:明の星高校)
4日(日)	いまべつ秋まつり【産業】

町の元気な子ども達 「今別小学校6年生」テーマ「1学期の反省と2学期の目標」



①高木 優奈
②大川平
③看護師

1学期は、縦割り班の班長や校外班の副班長をすることになりました。縦割り班では、掃除の時など最初どうしたらいいかわからなくて、先生に助けてもらってばかりいました。しかし、今では少しずつみんなの力を借りて、考えて声かけなどができるようになりました。もっと声かけができるようになりたいです。校外班では、班長の活躍をサポートできていると思います。2学期も協力してがんばりたいです。2学期は、1学期よりもがんばって、低学年のお手本になれるように、今小のリーダーとして責任をもって生活していきます。

- ①氏名
- ②地区名
- ③将来の夢



①米谷 隼
②大泊
③大工

ほくは1学期に、算数の勉強をがんばりました。算数の勉強では、友達の発表をしっかりと聞いたり、先生のヒントを理解したりしました。そのおかげで、授業で手を挙げて発表することができてよかったです。そして、テストでは百点を二回とることができて、とてもうれしかったです。やっぱりがんばると、うれしいことがあると思います。2学期は、算数ばかりがんばるのではなく、理科、国語、社会、音楽などをがんばりたいです。そして、いろいろなテストで百点をとることができるようになり、一人勉強や普段の授業も一生懸命取り組みたいです。

今別町ふれあい福祉センター 9月の相談日のご案内

一般相談 日常のあらゆる心配ごとと悩みごと・・・など

相談種別	相談日	相談時間	相談員
生活一般相談	9月9日(水) 24日(木)	10:00~11:30	生活一般相談員
電話相談	毎週月曜日~金曜日	10:00~17:00	社協職員

※土、日及び祝祭日は対応できませんのでよろしくお願いいたします。

専門相談 専門相談員による相談

相談種別	相談内容	相談日	相談時間	相談員
法律相談	借金、離婚、財産相続、土地登記に関する相談	9月8日(火)	13:30~16:30	弁護士
年金相談	各種年金、社会保険等についての相談	9月14日(月)	10:00~12:00	社会保険労務士

※相談を予定している方は、事前に予約をお願いします。当日の来所は電話でお知らせ願います。また、10月の専門相談は法律相談(司法書士)だけです。※会場は開発センターで行います。

【問合せ先】社会福祉法人 今別町社会福祉協議会 電話:0174-35-3081

袋月お帰りの会

8月14日、袋月舎利浜研究会主催の「袋月お帰りの会」が海峡の家ほろびきで行われました。

当日は、袋月地区17名の方々が集まり、おいしい料理を囲みながら懇親を深めました。参加した方々は、旧袋月中学校である海峡の家を宝物のように考えていました。

今後は、旧袋月中学校の合同同窓会を大泊から奥平部の方々全員で実施したいと話してくれました。



ふるさとを愛する袋月地区の皆さん

子ども芸能フェスティバルに大川平荒馬が出演

7月24日、青い海公園で「こども郷土芸能フェスティバル」が開かれ、出場した大川平荒馬が迫力ある荒馬演舞を披露しました。元気な掛け声と元気いっぱいの演舞で観客を魅了し、会場から大きな拍手が送られました。



会場を魅了した大川平荒馬

編集後記

みなさん、こんにちは。8月14日、二股荒馬が12年ぶりに復活し、二股地区を運行しました。私は二股荒馬を見るのが初めてで、今回の二股荒馬を楽しみにしており、復活した二股荒馬を見て感動しました。運行後に参加した方へお話を聞くと、「久しぶりに踊って楽しかった」「懐かしい」などの声を聞くことができました。次回の演舞も楽しみです。

さらに、14日は奥津軽いまべつ駅で成人式が行われました。全国でも駅での開催は珍しいということも、参加した成人者たちはとても喜んでいました。最初に最後の駅での成人式は、一生忘れられない思い出になったと思います。

(広報担当 古村)

戸籍の窓口

(7月1日から7月31日までの届出分)
※本人から了承を得た方になります。



お誕生おめでとうございます

小鹿 輔ちゃん(良輔さん・美由希さん)今別

お悔やみ申し上げます

宮本 豊井さん(94)	村元 元
村元 勉さん(81)	村元 元
嶋中 四十一さん(79)	大川平
相内 り奈さん(88)	二股
田中 洋逸さん(89)	奥平部

今別の姿

(平成27年7月31日現在)

面積	125.27km ²
人口	2,950人(-2)
男	1,389人(±0)
女	1,561人(-2)
世帯数	1,505(±0)
	()内は前月比